

【議案審査結果】（抜粋）

件名及び内容	付託委員会	採決	審査結果																
東海市職員の給与に関する条例の一部改正 → 人事院勧告及び国等の情勢を考慮し、 給与月額及び勤続手当の支給割合の引上げるもの	総務消防委員会	賛成：19名 反対：2名	原案可決 ○																
東海市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正 → 一般職の職員に準じて、 期末手当の支給割合を引上げるもの	総務消防委員会	賛成：17名 反対：4名	原案可決 ○																
東海市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正 → 一般職の職員に準じて、 期末手当の支給割合を引上げるもの ※期末手当とは？ 会社員の一時金や賞与と同じもの	議会運営委員会	賛成：17名 反対：4名	原案可決 ○																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>役職</th> <th>現行(年額)</th> <th>改正後(年額)</th> <th>引上げ額(年額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>議長</td> <td>2,666,766 円</td> <td>2,706,570 円</td> <td>39,804 円</td> </tr> <tr> <td>副議長</td> <td>2,428,750 円</td> <td>2,465,000 円</td> <td>36,250 円</td> </tr> <tr> <td>議員</td> <td>2,268,452 円</td> <td>2,302,310 円</td> <td>33,858 円</td> </tr> </tbody> </table>	役職	現行(年額)	改正後(年額)	引上げ額(年額)	議長	2,666,766 円	2,706,570 円	39,804 円	副議長	2,428,750 円	2,465,000 円	36,250 円	議員	2,268,452 円	2,302,310 円	33,858 円			
役職	現行(年額)	改正後(年額)	引上げ額(年額)																
議長	2,666,766 円	2,706,570 円	39,804 円																
副議長	2,428,750 円	2,465,000 円	36,250 円																
議員	2,268,452 円	2,302,310 円	33,858 円																
東海市国民健康保険税条例の一部改正 → 基礎課税額等の課税限度額の引上げ 所得割額及び被保険者均等割額の改定 国民健康保険税を減額する場合の額の改定	文教厚生委員会	賛成：19名 反対：2名	原案可決 ○																
一般会計補正予算(第3号) →	<table border="1"> <thead> <tr> <th>補正前の額</th> <th>補正する額</th> <th>年間の予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>44,335,814 千円</td> <td>72,800 千円</td> <td>44,408,614 千円</td> </tr> </tbody> </table>	補正前の額	補正する額	年間の予算	44,335,814 千円	72,800 千円	44,408,614 千円	総務消防 文教厚生 建設環境経済	賛成：17名 反対：4名 原案可決 ○										
補正前の額	補正する額	年間の予算																	
44,335,814 千円	72,800 千円	44,408,614 千円																	

〔補正歳出項目の抜粋〕

事業名・予算額	事業概要						
フレッシュ健診事業 (システム修正) 補正予算 4,290千円	疾病の早期発見に努め重症化を予防するため、 まちづくり指標の「年に1回は健康診断を受けている人の割合」を改善を狙うもの <table border="1"> <tr> <td>対象者</td> <td>16歳から39歳で、健康診断を受ける機会のない者 (国民健康保険加入者、生活保護受給者、無保険者等)</td> </tr> <tr> <td>対象者数</td> <td>約3,500人</td> </tr> <tr> <td>計画</td> <td>今年度 ～3月 システムの修正 来年度 6月 対象者へ通知 7月～ 健診実施</td> </tr> </table> 「年に1回は健康診断を受けている人」の割合 現状値：2018年度 75.1%	対象者	16歳から39歳で、健康診断を受ける機会のない者 (国民健康保険加入者、生活保護受給者、無保険者等)	対象者数	約3,500人	計画	今年度 ～3月 システムの修正 来年度 6月 対象者へ通知 7月～ 健診実施
対象者	16歳から39歳で、健康診断を受ける機会のない者 (国民健康保険加入者、生活保護受給者、無保険者等)						
対象者数	約3,500人						
計画	今年度 ～3月 システムの修正 来年度 6月 対象者へ通知 7月～ 健診実施						
農業センター施設野菜試験栽培温室整備事業 補正予算 1,650千円	農業センターに新たな機能を取り入れるもの <table border="1"> <tr> <td>趣旨</td> <td>施設野菜の養液栽培技術を導入した試験研究のための展示温室を建設</td> </tr> <tr> <td>新たな機能</td> <td>体験 農業の魅力にふれあう 健康づくり 地産地消と農業による健康づくり 交流 農業と施設利用者、観光客</td> </tr> <tr> <td>施設整備</td> <td>施設整備 (2020年度) 農業センターの整備 (2020年度以降)</td> </tr> </table>	趣旨	施設野菜の養液栽培技術を導入した試験研究のための展示温室を建設	新たな機能	体験 農業の魅力にふれあう 健康づくり 地産地消と農業による健康づくり 交流 農業と施設利用者、観光客	施設整備	施設整備 (2020年度) 農業センターの整備 (2020年度以降)
趣旨	施設野菜の養液栽培技術を導入した試験研究のための展示温室を建設						
新たな機能	体験 農業の魅力にふれあう 健康づくり 地産地消と農業による健康づくり 交流 農業と施設利用者、観光客						
施設整備	施設整備 (2020年度) 農業センターの整備 (2020年度以降)						
道路照明灯防犯灯ESCO事業 (債務負担行為) 444,100千円	短期間で効率的にLED器具への一斉更新と維持管理を行うもの <table border="1"> <tr> <td>対象設備</td> <td>道路照明灯 1,788灯 防犯灯 7,382灯</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td>現地調査・初期導入（既存器具全灯LED化） 維持管理（10年間の維持管理）</td> </tr> </table>	対象設備	道路照明灯 1,788灯 防犯灯 7,382灯	事業内容	現地調査・初期導入（既存器具全灯LED化） 維持管理（10年間の維持管理）		
対象設備	道路照明灯 1,788灯 防犯灯 7,382灯						
事業内容	現地調査・初期導入（既存器具全灯LED化） 維持管理（10年間の維持管理）						

トピックス

「議会基本条例検証特別委員会」の調査研究結果を報告

制定から5年が経過した議会の最高規範に定める「議会基本条例」の目的達成状況を検証
 条例の前文と条文(10章27条)の目的達成に向けた取り組み実績を検証したもの
 【調査研究期間:2018年6月26日から2019年12月17日まで】

検証結果	条文数	具体的な取組実績の例
十分達成された	0	—
概ね達成された	17	会派の位置付け・議決事件の追加・政務活動費の使途の説明責任
一部達成された	10	議員の政治倫理・議員定数・広報広聴手段で市広報等を活用
ほとんど達成されていない	1	市民の意見を反映させた政策提言
全く達成されていない	0	—

【一般質問】12月議会で工藤政明が行った一般質問の抜粋を以下に記します

質問事項	子どもの自殺を防止する策								
質問要旨	地域自殺対策緊急強化基金の活用をはじめとする国と自治体が一体となった、地域で自殺防止を支援する取組等により、成人の自殺の状況が改善傾向にある中、子どもの自殺が増加の様相を呈しており、深刻化している 東海市の学校教育における子どもの自殺を防止する策について問う								
質問・答弁	<p>質問【工藤】 児童生徒の悩みや落ち込んだ心を早期に気付く体制が重要と考えるが、相談を受けることをはじめとする児童生徒の心に寄り添う体制は整っているのか</p> <p>答弁【教育長】 児童生徒の悩みの早期発見、早期解消する体制</p> <table border="1"> <tr> <td>日常的</td> <td>学級担任を中心とした児童生徒の観察や声掛け</td> </tr> <tr> <td>年に数回</td> <td>児童生徒と個別に教育相談、学校生活に関するアンケート実施</td> </tr> </table> <p>悩みをもつ児童生徒を発見した場合の体制</p> <table border="1"> <tr> <td>チームで支援できる体制</td> <td>学年全体の教員、養護教諭、校長、教頭</td> </tr> <tr> <td>幅広く相談できる体制</td> <td>スクールカウンセラー、こころの相談員</td> </tr> </table>	日常的	学級担任を中心とした児童生徒の観察や声掛け	年に数回	児童生徒と個別に教育相談、学校生活に関するアンケート実施	チームで支援できる体制	学年全体の教員、養護教諭、校長、教頭	幅広く相談できる体制	スクールカウンセラー、こころの相談員
日常的	学級担任を中心とした児童生徒の観察や声掛け								
年に数回	児童生徒と個別に教育相談、学校生活に関するアンケート実施								
チームで支援できる体制	学年全体の教員、養護教諭、校長、教頭								
幅広く相談できる体制	スクールカウンセラー、こころの相談員								

質問事項	手話言語条例		
質問要旨	手話が音声言語と対等な言語であることに留めず、手話を言語として普及・保存・研究することが出来る環境の整備に向けた動きが活発になっていることについて、東海市の取組や考えを問う		
質問・答弁	<p>質問【工藤】 手話言語条例に関する調査研究は行われているのか 手話言語条例の制定について、どのように考えているのか</p> <p>答弁【鈴木市長】 愛知県が、2016年10月18日に条例を制定</p> <table border="1"> <tr> <td>愛知県が条例を制定 その条例に沿って東海市が 実施している事業</td> <td>窓口対応の手話通訳者の常設 公共機関の手続きでの手話通訳士の派遣 手話奉仕員養成講座の開催</td> </tr> </table> <p>今後、新たな取り組みが必要となった場合に、条例化を考えたい</p>	愛知県が条例を制定 その条例に沿って東海市が 実施している事業	窓口対応の手話通訳者の常設 公共機関の手続きでの手話通訳士の派遣 手話奉仕員養成講座の開催
愛知県が条例を制定 その条例に沿って東海市が 実施している事業	窓口対応の手話通訳者の常設 公共機関の手続きでの手話通訳士の派遣 手話奉仕員養成講座の開催		

質問事項	学校給食用食材の放射能測定								
質問要旨	児童生徒の給食に対し、より一層の安心が得られるように平成24年9月から実施している学校給食用食材の放射能測定について、現状と今後の考えを問う								
質問・答弁	<p>質問【工藤】 放射能測定する頻度を月1、2回程度としているが、実際に測定する日や測定する食材は、どのように決められているのか</p> <p>答弁【教育部長】</p> <table border="1"> <tr> <td>測定日</td> <td>市職員が日にちや曜日を選ばずに実施</td> </tr> <tr> <td>食材</td> <td>野菜など、使用量及び使用頻度の高いもの</td> </tr> </table> <p>質問【工藤】 食材発注の基本的な考え方に定められているように、食の安全性が確保されているのならば、放射能測定を取り止めることも視野に入れた検討も必要と考えるが、今後の放射能測定のあり方をどのように考えているのか</p> <p>答弁【教育部長】</p> <table border="1"> <tr> <td>現況</td> <td>国による検査体制が継続されている 国の基準値を上回る食品の流通が禁じられ、 食の安全は確保されている</td> </tr> <tr> <td>今後の測定</td> <td>国、県内市町等の動向を注視して検討する</td> </tr> </table>	測定日	市職員が日にちや曜日を選ばずに実施	食材	野菜など、使用量及び使用頻度の高いもの	現況	国による検査体制が継続されている 国の基準値を上回る食品の流通が禁じられ、 食の安全は確保されている	今後の測定	国、県内市町等の動向を注視して検討する
測定日	市職員が日にちや曜日を選ばずに実施								
食材	野菜など、使用量及び使用頻度の高いもの								
現況	国による検査体制が継続されている 国の基準値を上回る食品の流通が禁じられ、 食の安全は確保されている								
今後の測定	国、県内市町等の動向を注視して検討する								